

エディション・シナプス / ユーリカ・プレス

# シェイクスピア研究関連 洋書資料

## シェイクスピア俳優と上演史

— 18・19世紀一次資料集成（第1集～第5集）

### Lives of Shakespearian Actors by their Contemporaries

Consulting Editor: Tetsuo Kishi (監修: 喜志哲雄 (京都大学名誉教授))

Series Editor: Gail Marshall, Oxford Brookes University

シェイクスピア上演史および英国戯曲史を語る上で欠かせない名優達の足跡とその時代の実像を、同時代の雑誌・新聞に掲載された多数の劇・演技評や様々な記事および書簡・日記などの伝記資料から浮かび上がらせる、シェイクスピア研究に必携の復刻資料コレクションです。

原資料の復刻収録だけでなく、今後の研究の補助のため以下が各巻の編者により付加されています。

●総合序文 ●ヘッドノート ●脚注 ●参考文献書誌 ●年表 ●巻末インデックス



**第1集: D. ギャリック、C. マクリン、M. ウォフントン 全3巻 ※在庫僅少**

Part 1: David Garrick, Charles Macklin and Magaret Woffington

総約1200頁 ISBN: 978-4-902454-33-8 本体セット価 ¥88,000- (+税)

**第2集: E. キーン、S. シドズ、J. P. ケンブル、H. スミスソン ※品切**

Part 2: Edmund Kean, Sarah Siddons, John Philip Kemble and Harriet Smithson

ISBN: 978-4-902454-34-5 (品切れ)

**第3集: チャールズ・キーン、サミュエル・フェルプス、  
ウィリアム・チャールズ・マクリーディ 全3巻**

Part 3: Charles Kean, Samuel Phelps and William Charles Macready

総約1200頁 ISBN: 978-4-902454-43-7 本体セット価格 ¥68,000- (+税)

**第4集: H. フォーシット、F. ケンブル、E. ヴェストリス 全3巻**

Part 4: Helen Faucit, Lucia Elizabeth Vestris and Fanny Kemble

総約1200頁 ISBN: 978-4-902454-44-4 本体セット価 ¥68,000- (+税)

**第5集: H. ビアボーム・トリー、H. アーヴィング、E. テリー 全3巻**

Part 4: Herbert Beerbohm Tree, Henry Irving and Ellen Terry

総約1200頁 ISBN: 978-4-902454-45-1 本体セット価 ¥68,000- (+税)



# ウィリアム・ハリソン 『イングランド誌』

【復刻版】全2巻＋別冊日本語解説

Harrison's Description of England in Shakspeare's Youth,  
hardcover 3 Parts in 2 Vols

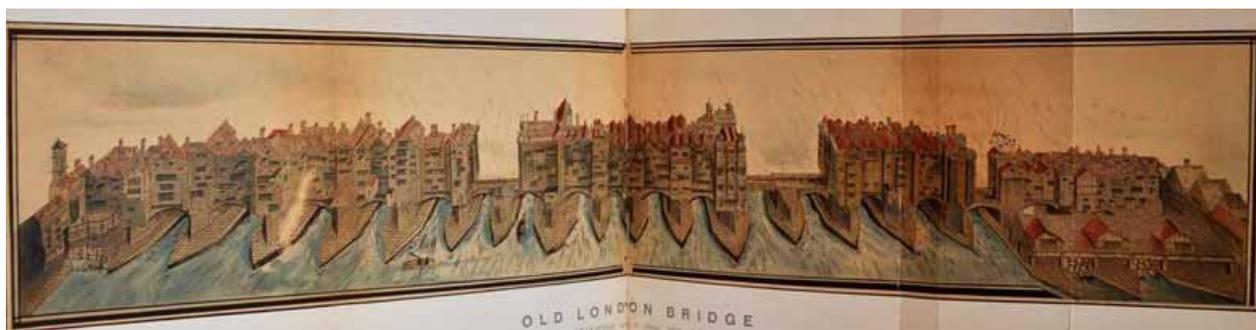
By William Harrison/ Edited by Frederick J. Furnivall

底本：New Shakespeare Society/N. Trübner & Co., London, 1878.

監修・解説（日本語）：指 昭博（神戸市外国語大学）

A5判・総約750頁 本体セット価¥48,000-（＋税） ISBN: 978-4-905211-06-8

若き日のシェイクスピアが作劇の典拠にしたホリンシェッド『年代記』の一部として収録され、16-17世紀イングランドの地理・経済・宗教・社会・政治および民衆生活を知るために不可欠とされる古典的著作、ウィリアム・ハリソン（1534-1593）『イングランド誌』。本書は『オックスフォード英語大辞典(OED)』の第二編集者であり、数々の学術協会を設立するなどヴィクトリア時代の文芸に多大な貢献を残した言語学者フレデリック・ファーニヴァル（1825-1910）が、刊行後の諸情報と研究成果を自身の文章で記録し、かつ翻刻テキストに豊富な注釈や図版を施すことで、独立した文献としての価値を決定した版を完全復刻するものです。



## 推薦のことば

指 昭博（神戸市外国語大学教授）

ウィリアム・ハリソンの『イングランド誌』（1577年初版）といえば、近世イングランドの社会を研究する上で欠かせない資料のひとつである。とくに、近現代を通じてイングランドの支配層であった「ジェントルマン」という独特の階層を理解するための必読文献として、頻繁に引用されてきた。

近世イングランドでは、エリザベス女王の時代を中心に、イングランドという国の有り様を、歴史・地理・社会学を合わせたような観点から叙述した「イングランド論」とでも呼ぶべき一群の著作が生み出された。なかでも、重要な作品といえるのがハリソンの著作である。当初、シェイクスピアが史劇を書く際に参考にしたとされるラファエル・ホリンシェッドの『年代記』の巻頭に収録されて刊行され、後続のイングランド論のモデルとなった。

その後、初めて単独の書物として『イングランド誌』が刊行されたのが、ニュー・シェイクスピア・ソサエティのためにフレデリック・J・ファーニヴァルが編集した本書である。表題に「シェイクスピアの若き日の」という言葉が添えられているように、シェイクスピアが劇作家として活動を始める直前の時期に書かれたこの著作は、まさにシェイクスピアが生きた時代と社会の事情をわれわれに教えてくれる。

ファーニヴァル版の特徴は、何といたってもその詳細な注釈と解説にある。とくに、1577年の初版と1586年の第2版の異同が記され、同時代の他のイングランド論との影響関係を考察するのもにも便利である。さらにシェイクスピアが生きた時代をカバーする様々な史料の抄録や図版・地図といった付録も、具体的なイメージを喚起する社会史の資料として有益で、当時の社会を生き生きとよみがえらせてくれる。ハリソンのテキストと共に、ファーニヴァルの校訂それ自体も貴重な資料として今日も研究に資することは間違いなく、シェイクスピア生誕450年記念の年に復刻されるのにふさわしい書物といえるだろう。

トマス・バウドラー編

# 19世紀英国家庭のためのシェイクスピア戯曲全集

【復刻版】全 10 巻 + 別冊日本語解説

**The Family Shakspeare**, in which nothing is added to the original text; but those words and expressions are omitted which cannot with propriety be read aloud in a family.

By Thomas Bowdler

復刻版監修・解説：金子雄司（中央大学名誉教授）

2009年9月刊行（1820年改訂第2版ファクリミリ版） B6判・総約3,550頁

本体セット価 ¥138,000-（+税） ISBN: 978-4-902454-16-1

- 性的・冒瀆的表現を徹底的に削除、「換骨奪胎」されたシェイクスピア。「バウドラー化する」(boudlerize) という単語を生むほど大衆に浸透し、改版を重ねた大ベストセラー、初の完全復刻。
- バウドラー自身の編集による改訂第2版全10巻(1820年)を復刻。
- 19世紀イギリスのシェイクスピア受容の実態、また、当時の倫理観を知る上で、不可欠の一次文献。
- カルチュラルスタディーズ、特にセクシュアリティ、身体論の研究にも重要な視座を提供。

## TABLE OF CONTENTS

### Volume 1:

Preface by Thomas Bowdler  
Tempest  
Two Gentlemen of Verona  
Merry Wives of Windsor  
Twelfth-Night: or, What You Will

### Volume 2:

Preface to the Following Theatre  
Copy of Measure for Measure by  
Thomas Bowdler  
Measure for Measure  
Much Ado about Nothing  
Midsummer-night's Dream  
Love's Labour's Lost

### Volume 3:

Merchant of Venice  
As You Like It  
All's Well that Ends Well  
Taming of the Shrew

### Volume 4:

Winter's Tale  
Comedy of Errors  
Macbeth  
King John

### Volume 5:

The Life and Death of King Richard II  
Preface of the Editor to the Two  
Parts of Henry IV  
First Part of King Henry IV  
Second Part of King Henry IV  
King Henry V

### Volume 6:

First Part of King Henry VI  
Second Part of King Henry VI  
Third Part of King Henry VI

### Volume 7:

Life and Death of King Richard III  
King Henry VIII

Troilus and Cressida

### Volume 8:

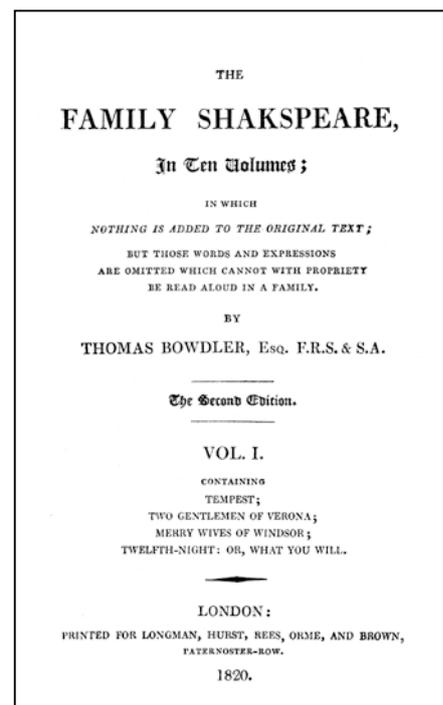
Timon of Athens  
Coriolanus  
Julius Caesar  
Anthony and Cleopatra

### Volume 9:

Cymbeline  
Titus Andronicus  
King Lear

### Volume 10:

Romeo and Juliet  
Preface to Hamlet by Thomas  
Bowdler  
Hamlet, Prince of Denmark  
Preface to Othello by Thomas  
Bowdler  
Othello, the Moor of Venice



# 写真図説 イギリスの邸宅建築と庭園

【復刻版】全10巻・3回配本（別冊日本語解説付）

English Homes & Gardens, 10 volumes

【編著】H. Avray Tipping【監修・解説（日本語別冊）】近藤存志（フェリス女学院大学教授）

## 第1回配本

中世から初期チューダー様式 全3巻＋別冊解説

Part 1: Medieval and Early Tudor

2013年9月刊行 A4判・約1,260頁 本体セット価¥88,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-182-2

Vol. 1: Period I – Vol. 1: Norman and Plantagenet (1066-1485)

Vol. 2: Period II – Vol. 1: Early Tudor (1485-1558)

Vol. 3: Period I & II – Vol. 2: Medieval and Early Tudor (1066-1558)



- 1920～30年に刊行された大型ヴィジュアル本シリーズ。
- ノルマン期から後期ジョージアン期まで、様式ごとに編集され、各時代に住居として使われた英国の歴史的建築物（城館邸宅、マナー・ハウス、カントリー・ハウス等）約250点を、外観だけでなくインテリアや調度品も含めた写真4,600点強と建築図面などで紹介した、英国建築に関する最大級の出版物。
- 建築物のシリーズ全9巻に、庭園52を収録した別巻を加え、大型本全10巻を約15%縮小し、使い易いA4判にて復刻。
- すでに失われた建築物の写真も多く含む、英国建築史に関する記念碑的出版物。
- 第1回配本では、中世から初期チューダー様式の79の邸宅を収録。各巻頭のティピングによる詳細な序文に加え、別冊には監修者による日本語解説および全シリーズ中の邸宅建築・庭園のリストと日本語紹介入り。



## 第2回配本

後期チューダーから初期スチュアート様式

およびジョン・ヴァンプラとその流派による作品 全4巻

Part 2: Late Tudor and Early Stuart

2014年6月刊行 A4判・約1,760頁 本体セット価¥118,000（＋税） ISBN: 978-4-86166-183-9

第3回配本：初期・後期ジョージアン様式およびイギリスの庭園 全3巻

Part 3: Early and Late Georgian & English Gardens

2015年6月刊行 A4判・約1,260頁 本体セット価¥88,000-（＋税） ISBN: 978-4-86166-184-6



発行元：Eureka Press（ユーリカ・プレス）  
c/o Edition Synapse（エディション・シナプス）  
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-5-201  
Tel: 03-6257-1030 Fax: 03-5521-0026

取り扱い書店：